DIGITAL PHOTO ALBUM 取 扱 説 明 書

対象機種:DFMP24SV

【はじめに】

ケータイやデジカメで撮影した写真やお気に入りの画像を「プチアルバム」にして持ち歩ける、キュートでコンパクトな『デジタルフォトアルバム』です。

液晶部分は 2.4 インチのカラー液晶。静止画(JPEG/BMP)再生、動画(MTV)再生、音楽(WMA/MP3)再生、スライドショー表示、オートオフ、時計などコンパクトながら充実の機能を搭載しています。電源は USB 充電(バッテリー内蔵)に対応しているので、乾電池を別途に購入する必要がありません。

快適にご利用いただくためにも、ご使用前に取扱説明書(本紙)を必ずご一読ください。

【安全に関するご注意とお願い】

正しく安全にお使いいただくために、本紙の記載事項を必ずお読みください。誤った取り扱いをした場合、死亡や重傷に結びつく重大な事故、または家屋や家財の損害が生じる危険があります。

あるいは故障や不具合の原因となる可能性があります。

「DIGITAL PHOTO ALBUM」の取り扱いを濡れた手で行わないでください。

「DIGITAL PHOTO ALBUM」が壊れたときは使用をすみやかに中止してください。

画像のダウンロード中や充電中に動作の異常を感じたときは、使用をすみやかに中止してください。

「DIGITAL PHOTO ALBUM」の手入れはパソコンとUSBケーブルを取り外した状態で行ってください。

ケーブルの抜き差しは差込口を確認して慎重に行ってください。

ケーブルやコネクタの差込口にホコリや汚れがない清潔な状態でご利用ください。

高温や低温になる場所、直射日光のあたる場所、水などの液体がかかる恐れのある場所、湿気の多い場所、ホコリの多い場所でのご利用や保管は避けてください。

使用しないときはケーブルを取り外して保管してください。

乳幼児の手の届かない場所に保管してください。

「DIGITAL PHOTO ALBUM」のデータは予期せぬトラブルで消失する場合があります。万が一に備えてパソコンにバックアップすることをお奨めします。なお本製品を使用した結果によって生じた損害(直接、間接を問わず)については免責とさせていただきます。

「DIGITAL PHOTO ALBUM」をパソコンに接続した状態で長時間の放置をしないでください。

分解・改造・修理は行わないでください。

海外でのご利用は保証対象外となりますのでお止めください。

【動画(MTV)に関するお知らせ】

「DFMP24SV」はMTV形式の動画ファイルの再生のみ対応いたします。MTVファイルへの変換ソフトは次のアドレスからダウンロードしてご 利用いただけます。 http://www.kairen.co.jp/japanese/download/dl.dpf.html

[ご利用の前に]

当社は、本ソフトウェアを現状の内容のまま提供するもので、本ソフトウェアについて明示か黙示かを問わず、あらゆる法律上の担保責任 および保証責任を負いません。

また、いかなる場合でもお客様の本ソフトウェアに起因するもしくは関連する損失および損害について当社の予見可能性の如何を問わず 一切の責任を負いません。お客様は、本ソフトウェアを自らの責任と負担にて使用することを確認し、同意するものとします。

[対応動画形式(入力)]

AVI(*.avi) / WMV(*.wmv, *.asf) / MPEG1(*.mpg) / QuickTime(*.mov, *.qt) / MPEG2(*.vob) / RealMedia(*.rm, *.rmvb,...) MPEG4/ 3GP(*.3gp)

すべてのメディアの種類をサポートするために DirectX 9.0、Media Player の 9.0 およびその他のコーデックを、あらかじめパソコンにインストールする必要があります。

製品保証書

この保証書は、本紙に示した期間および条件の下において無償修理をお約束するものです。 お買い上げ日から下記保証期間内に、保証規定に従った正常な使用状況で故障した場合には、本紙記載内容に基づ き弊社サポートデスクにて受付いたします。

サポートをご依頼の際は必ず、破線に沿って切り取った本紙(製品保証書)と、購入日を証明する領収書(レシート)またはそのコピーを添付して不具合品をご送付下さい。

品 番	
製造番号	
購入日	
保証期間	購入日より1年間
氏名	
住 所	〒
電話	()
メール アドレス	
販売店	

【保証規定】

保証期間内でも下記に該当する場合は保証対象外となり、有償修理とさせていただきます。

- ・購入日の提示ができない、または本紙の紛失した場合。
- ・本紙の記載内容が書き換えられている、または記載内容が実際の商品と相違する場合。
- ・当社以外で改造・調整・部品の交換などが行われている場合。
- ・火災・地震・水害・落雷またはその他の天変地異による損傷の場合。
- ・人的ミス、公害や異常電圧による故障、または損傷の場合。

本製品を運用した結果に伴う影響について一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。 修理不可能証明書など、公私に関わらず文書の発行は行っておりません。 故障の状況によっては同等品との交換になる場合があります。転送した写真など宇野データは保障対象外です。

1. 各部名称









背面図

ボリューム + ボリューム - 再生 ボタン モード ボタン 戻る ボタン 進む ボタン イヤホーンジャック USB ポート カレンダー 電源 ボタン カードスロット スピーカー

2. USB 接続と充電

2.1. パソコンと接続



- 2.1.1. USB ケーブルを使ってパソコンとフォトフレームを接続します。正常に接続が完了しますとフォトフレームに USB 接続画面が表示されます。30 秒間ボタン操作がない場合自動的に時計画面に切り替わります。任意のボタンで接続画面に戻ります。
- 2.1.2. パソコンと接続した場合、画像・音楽のダウンロードや削除等の操作が出来ます。
- 2.1.3. パソコンに接続している時は画像や音楽の再生は出来ません。再生したい場合は USB ケーブルを抜いてから再生して下さい。
- 2.1.4 パソコンに接続したと同時に充電も開始されます。

2.2. USB 電源変換アダプタ接続

2.2.1. USB 変換アダプタを使用して充電した場合、下図の画面が表示され空白、赤、黄色、緑の順に繰り返し表示されます。



- 2.2.2. 画面が緑のままで変化がない場合、充電が完了したことを意味します。
- 2.2.3. 充電中に「モード」ボタンを押しますと画面が切り替わり正常操作が可能になります。
- 2.2.4. 再生中に R アイコンが表示され且つ自動シャットダウンした場合 USB 充電を行ってください。
- 2.2.5. 再生中の電池表示は4種類あります:(満タン)、(2/3)、(1/3)、(低電力),「低電力」が表示された場合すぐに充電を行ってください。

3. 基本操作

- 3.1. 通常ボタン操作:ボタンを押してすぐに離します。
- 3.2. ボタン長押し:ボタンを押してから2秒以上。
- 3.3. 起動:電源ボタンを ON(**左スライド:OFF 右スライド:ON**)の状態にし、再生ボタンを長押ししてください。メインメニューが表示されます。
- **3.4**. シャットダウン: 再生ボタンの長押しで液晶がシャットダウンし「スタンバイモード」になります。この時に電源ボタンを「OFF」(**左にスライド**)にしますと完全シャットダウンとなります。
- 3.5. 「再生」ボタン:メニューの決定、画像を再生、音楽を再生。

- 3.6. 「モード」ボタン: 上のメニューに戻る、再生中に押しますとサムネイル画面になりもう一度押しますと内蔵メモリか SD カードの選択画面が表示されます、長押しでメインメニュー画面に戻ります。
- 3.7. 「ボリューム+」:ボリュームを上げる・左に移動
- 3.8. 「ボリューム-」:ボリュームを下げる・右に移動
- **3.9.** 「戻る」:前の画像を閲覧,上のメニュー・データに移動。
- **3.10.** 「進む」: 次の画像を閲覧, 次のメニュー·データに移動。
- 3.11. カレンダー:カレンダーまたは時計の表示。

4. メインメニュー

メインメニューには写真(PHOTO)、音楽(MUSIC)、カレンダー(CALENDAR)、ファイル(FILE)、設定(SETUP)の五つの項目があります。
「戻る」/「進む」ボタンで好きな項目を選び、再生ボタンクリックするとメニューに入ることが出来ます。また「モード」ボタンの長押しでメイン
メニューに戻ることができます。

5. 写真モード(PHOTO)



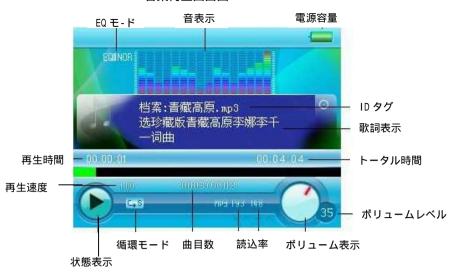
- 5.1. 対応フォーマット: JPEG、BMP。
- **5.2.** 本製品は1200万画素数以上の画像データを高速に表示できるように設定しています。それ以外の画素数の場合、若干の表示遅延が発生することがあります。
- **5.3.** メイン画面で写真モードを選び再生ボタンを押すと写真のスライドショーになります。再生中に「モード」ボタンを押しますとサムネイル画面になり、「戻る」、「進む」、「ボリューム+」、「ボリューム-」のボタンで上下左右の移動ができ、写真またはフォルダの選択ができます。
- **5.4.** スライドショー中に「モード」ボタンをクリックしますとサムネイル画面に入ります。サムネイル画面で「ボリューム-」を長押ししますと 削除ウィンドウが表示されます。「YES」「NO」の選択ができ「YES」を選んで再生ボタンを押しますと選択した画像が削除されます。 「NO」を選んだ場合サムネイル画面に戻ります。
- **5.5.** サムネイル画面でモードボタンをクリックしますとメモリ選択ウィンドウが表示されます。内蔵メモリ若しくは SD メモリの選択ができデータの読み込み先を選択することができます。
- **5.6.** サムネイル画面モードは「戻る」/「進む」ボタンを使って手動で画像を選択することができます。再生ボタンを押しますとスライドショーに戻ります。
- **5.7.** スライドショー中に「戻る」または「「進む」」ボタンを押しますと自動的に手動モードに変わります。「再生」ボタンでスライドショーモードに戻ります。

6. 音楽モード(MUSIC)



- 6.1. 対応フォーマット: MP3、WMA、WAV。
- 6.2. LRC ファイル、ID3 タグに対応しています。
- **6.3.** メインメニュー画面で「音楽モード」をクリックしますと、音楽再生画面に入ります。「再生」ボタンで音楽の再生または一時停止ができます。「戻る」「進む」ボタンで前の曲または次の曲の選択ができ、長押しで巻き戻し、早送りができます。

音楽再生画面図



6.4. 設定メニュー

- 6.4.1. 循環モード(Repeat):循環しない、1曲循環、全曲循環、全曲ランダム、フォルダ再生、フォルダ内循環、フォルダ内ランダム。
- **6.4.2.** 音響効果(Epualizer): 普通、流行、ディスコ、クラシック、ジャズ、ベース。
- 6.4.3. サラウンド(A3D): サラウンドの ON,OFF ができます。
- 6.4.4. 再生速度(Play Rate): 1倍、1.14倍、1.33倍、0.67倍、0.80倍の選択ができます。WMA ファイルには対応しておりません。
- 6.4.5. ファイル表示(File):全てのファイル及び位置が表示され、選んで再生することができます。
- 6.4.6. 種類別表示(Classified):種別、歌手別、アルバム、タイトル別の表示ができ ID3 タグデータ別の再生に対応します。
- 6.4.7. 再生リスト作成(Play List):ファイル表示時に好きな曲を選んで「ボリューム-」ボタンで再生リストを作れます。
- **6.4.8.** 画像再生(Slide Show):5 秒、10 秒、15 秒、30 秒、60 秒、OFF の設定ができ,設定後設定した時間の間隔で画面を同時再生できます。ただし SLS フォーマットの画像を用意する必要があります。

7. カレンダー(CALENDAR)



7.1. カレンダー

- 7.1.1. メインメニューからカレンダーを選び「再生」ボタンでカレンダー表示画面に入ります。画面上に年月日、時間、分、曜日の表示が出ます。
- 7.1.2. カレンダー上で「戻る」「進む」ボタンを押しますと前の月、次の月が表示されます。また「戻る」「進む」ボタンを長押ししますと前年、 来年のカレンダーが表示され日時の確認ができます。1分後には自動的に現在の日時に戻ります。

7.2. 時間

7.2.1. カレンダー画面で本体下にあるカレンダーボタンを押しますと時間表示画面になります。時間表示画面では時間が大きく表示され下に年月日、曜日、アラームが表示されます。



- **7.2.2.** 時間表示画面で「戻る」「進む」ボタンを押しますとアラームの「ON」「OFF」ができます。 アラームは が「ON」で が「OFF」となります。
- 7.2.3. アラーム時間は30秒間です。鳴っている間、任意のボタンで停止します。

ファイルの管理(FILE) 8.



- 8.1. メインメニュー画面から「ファイルの管理」を選び「再生」ボタンで管理画面に入ります。 「戻る」 「進む」ボタンでファイルの選択ができ また長押しで上下の移動が早くなります。
- 8.2. 画像、音楽若しくはその他のデータを選んで「再生」ボタンを押しますとデータ削除のウインドウが表示されます。「YES」「NO」の選 択ができ、「YES」を選んで「再生」ボタンを押しますとデータは削除されます。「NO」を選びますと管理画面に戻ります。
- 8.3. 管理画面ではメモリ内の全てのファイルが表示され、削除等の管理ができます。
- 設定メニュー(SETUP)



- 9.1. メインメニュー画面から「SETUP」を選び「再生」ボタンを押します。「戻る」「進む」ボタンでファイルの選択ができまた長押しで上下の 移動が早くなります。「再生」ボタンで選んだメニューに入ることができ、「モード」ボタンで一つ前のメニューに戻ることができます。
- 9.2. 時間設定 (Time)
- 9.2.1 時間設定:年月日、時間、分の設定ができます。
- 9.2.2 アラーム設定:アラームの時間設定ができます。「ボリューム+」「ボリューム-」ボタンで設定の有効・無効ができます。
- 9.2.3 タイムゾーンの設定:地域別の時間ができます。
- 9.3. 電源設定(Power)
- 9.3.1. 自動電源 OFF 機能(Auto off) : 15 分、30 分、60 分、90 分、120 分の設定ができます。 設定した時間になるますと自動的にスタンバ イモードになり液晶がシャットダウンします。「Close」を選択しますと自動電源 OFF 機能が無効となります。
- 9.3.2. 常時電源 ON 機能:「YES」「NO」の設定ができ、「YES」を選択しますと自動電源 OFF の機能は働きません。「NO」を選択しますと スライドショーや音楽再生時に自動でスタンバイモードになります。
- 9.4. 言語設定:英語、中国語、韓国語の設定ができます。
- 9.5. 液晶設定(Display)
- 9.5.1 輝度設定(Braightness):高(High)、中(Medium)、低(Low)、最大(Maximum)の4つの設定ができます。
- **9.5.2** スクリーンセーバ(Backlight): 15 秒、30 秒、1 分、Close の設定ができます。 設定した時間で自動的に液晶のバックラ イトが消えます。Close に設定しますとバックライトが常に点いたままとなります。
- 9.6. システムツール(Sys tools)
- 9.6.1 削除(Delete):画像、音楽若しくはその他のデータを選んで「再生」ボタンを押しますとデータ削除のウインドウが表示されます。 「YES」「NO」の選択ができ、「YES」を選んで「再生」ボタンを押しますとデータは削除されます。「NO」を選びますと前画面に戻ります。
- 9.6.2. フォーマット化(Format): 内蔵メモリと SD カート メモリのフォーマットができます。 クイックフォーマットと完全フォーマットの 2 種類あり、 選択することができます。フォーマットすることによりメモリ内のデータが全て消えますのでご注意下さい。
- 9.6.3. リセット(Reset):全ての設定を工場出荷時に戻すことができます。
- 9.6.4. システム情報:ファームウエアのバージョンや内蔵メモリの使用可能容量を確認することができます。
- ストレージ(Storage):データの読込先(内蔵メモリまたはSDカード)を選択することができます。 9.7

【製造元表記】

ご利用方法など製品に関するお問い合わせは下記までお願いいたします。

有限会社 海連

〒359-1115 埼玉県所沢市御幸町 11-1 豊栄ビル

TEL: 04-2928-6836 FAX: 04-2929-6297

e-mail: support@kairen.co.jp

2009年8月7日 初版第1刷発行

本紙の内容の無断転載、複写、引用などを禁じます。